



烏野豌豆

「実食も可能な『ままごと』食材」

カラスノエンドウは、マメ科ソラマメ属の野草。ユーラシア大陸の暖温帯に分布し、日本全土の道端や野原など日当たりのよい場所に普通に見られ、高さ60〜90cm。茎はつる状で他物に巻き付きます。3〜6月ごろ、紅紫色の蝶形の花をつけ、その後、莢の長さ3〜4cmの豆果を生じ、5〜10個の種子が入っています。若い種子や莢は食べられますが、熟すと黒くなるので「カラス」と付きました。同様の場所に生育する、小ぶりの植物

は「スズメノエンドウ」、両者と同属で、中間サイズの植物は、カラスとスズメの間を取って「カスマグサ」と呼ばれます。昭和の時代、「ままごと遊びの母さんたちは……」で始まる食品会社のCM曲が関西では流れていました。そんな「ままごと」に烏野豌豆は格好の「食材」だったかもしれません。仮定の食事に大切なのは想像力でしょうが、実際に食べられると思えば、小さな豆は、ひときわ満足感が高かったのではないのでしょうか。

3/1	金	春季全国火災予防運動(〜7日)
3	日	大安 ひな祭り
5	火	啓蟄
9	土	大安
12	火	奈良東大寺二月堂お水取り
13	水	大安
17	日	彼岸入り
18	月	第96回選抜高等学校野球大会開幕
19	火	大安
20	水	春分の日
23	土	彼岸明け
25	月	大安
31	日	大安
4/1	月	新学年 エイプリルフール
4	木	清明
6	土	大安

3月 シティ信金行事予定

- シティ信金写経会
8日 午前9時から 奈良西ノ京 薬師寺にて
- シティ信金ふれあい倶楽部観劇会
「花盛り四人姉妹〜吉野まほろば物語〜」
12日 正午から 新歌舞伎座にて

- 内外情勢調査会
大阪シティ支部3月例会
15日 正午から 帝国ホテル大阪にて
講師はフリーキャスター 伊藤 聡子氏
- 地元への奉仕活動(清掃)
全店舗で実施

シティ信金協賛行事予定

- OSAKA シティウォーク第3回大会
24日 天王寺公園「てんしば」にて
- 第16回ユニセフ・チャリティウォーク
4月6日 花博記念公園鶴見緑地にて

Monthly essay

延 伸



東風ふく春に魁けて
開く梅田の東口

箕面電車(阪急電鉄宝塚線・同箕面線)が開通したのは1910(明治43)年3月10日である。祝砲百発。大阪市内3カ所から軽気球が舞い上がり、出来たての「箕面有馬電車唱歌」が印刷されて市内と沿線の全小学校に配布された。

♪ラケット形の終點に

止まる電車をあとにして

夏尚寒く雪とちる

滝の高さは二百尺

終点箕面駅は線路をラケット形にし、電車を一周させて折り返した。ループの中には公会堂や公園、運動場……。市民の行楽地といえは住吉、堺の浜といった時代。北に向かう遊覧電車

の登場は画期的だった。阪急創業者小林一三が手掛けた近郊型行楽地は動物園や遊園地、少女歌劇を生み、近郊型の一大住宅地へと変貌していく。

114年後、箕面市内に二つの新駅が誕生する。3月23日に開業する北大阪急行電鉄南北線延伸線の「箕面船場阪大前駅」と「箕面萱野駅」である。

北急と呼ばれてきた南北線は江坂駅(吹田市)と千里中央駅(豊中市)を結ぶ5.9キロの路線で、開業は日本万国博覧会(大阪万博)開幕直前の1970年2月24日。大阪メトロ御堂筋線と直結し、大阪を南北に貫く大動脈として機能、発展してきた。

今回延伸されるのは北へ約2.5キロ。距離はわずかだが、鉄道空白地だった箕面市東部へのインパクトは計り知れない。当面の恩恵は新駅周辺の商業投資、住宅再開発が中心になる

と見られている。が、鉄道・バス交通網の再編の影響が、国際文化公園都市「彩都」(箕面市東部と茨木市)を含む一帯に及んでいくことは必至。そして、結節機能を「独占」してきた千里中央が相対的な地位低下をどう盛り返していくかも見逃せない。

「延伸」といえば、3月16日には北陸新幹線金沢―敦賀が開通する。東京―長野開通が1997年。金沢延伸は2015年3月。それから9年をかけて敦賀までやってきたわけである。

敦賀―新大阪が開通すれば、めでたく北陸新幹線(東京―大阪間700キロ)の完成だが、福井県小浜市―京都駅を経由して新大阪に至る「小浜・京都ルート」(未着工)の完成を待っているわけにはいかない。敦賀から金沢へ。ささやかでも復興を応援するツアーに出かけようと思う。(わ)